

第71回 “社会を明るくする運動” 東京都推進委員会委員長挨拶

日頃より各地域において、犯罪や非行の防止、更生保護などに御尽力されている皆様に、委員長として心から敬意を表しますとともに、厚く御礼を申し上げます。

新型コロナウイルスによる未曾有の危機が続いております。東京都は、この難局を都民・国民の皆様と共に乗り越えるために、全力を尽くしてまいります。同時に、コロナ禍を乗り越えた後、50年、100年先も明るい希望にあふれる「未来の東京」を実現するためには、多様性と包摂性に富んだ持続可能な社会を追求し、「人が輝く」東京を創り上げていかねばなりません。

犯罪や非行を防止するとともに、罪を犯した人や非行歴のある少年が孤立することなく更生し再出発できる社会を築くことは、誰一人取り残さない持続可能な社会の実現にとって大変重要であります。そのためには、全ての人々がそれぞれの立場で、安全安心な地域社会の構築に向けて力を合わせていく必要がございます。

東京都においては、東京都再犯防止推進計画に基づき、民間団体、区市町村及び国の関係機関等と連携して、引き続き取り組んでまいります。

“社会を明るくする運動”に携わる皆様におかれましても、この運動がより一層、充実・発展し、犯罪や非行のない明るい社会を一日も早く実現できるよう、共に力を結集してまいりましょう。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

第71回 “社会を明るくする運動”

東京都推進委員会委員長 東京都知事 小池百合子